

# 日本J/24クラス協会 理事会 議事録

日 時 : 2012年 1月 28日(土) 11:00~17:00

場 所 : CafeRenoir ニュー八重洲北口店

出席者 : 関東(畠山、町田○、飯田○、霜山、平出○)、東海(早川○、横田○)  
関西(坂本○、中野○)、九州(高野○、宮崎○、白濱)

欠席者 : 関西(桂○、田中) (以上以下敬称略、○印は現行理事)

## 0、議長の選出

議長 : 坂本 、 書記 : 平出 が選出されました。

## 1、2010年度、2011年度の会計および会員数について協会員より質問がありました。

- ◆2010年度は会員データ消失のため、正確な会員数は判明しません。
  - ・JSAF会員数は○名
  - ・艇登録数は○艇
  - ・J/24会員数は約○名(※)
  - (※データ消失のため、正会員、準会員、学生会員の正確な内訳は不明です)
- ◆2011年度の会員数は以下の通りです
  - ・JSAF会員数は○名
  - ・艇登録数は○艇
  - ・J/24会員数は○名 (正会員○名、準会員○名、学生会員○名)
- ◆会計報告については  
2010年度分については監査を完了しています。  
2011年度分については監査を受けて報告します。
- ◆2010年度の正確な会員数が把握できなかったことを受けて、
  - ・2011年度よりJ/24協会会員登録のしつこみを改善しました。  
(WEB上の登録フォーム入力により会員登録を受け付け、  
会員情報は会員登録担当理事と広報担当理事の2名による  
2重の管理を行っています)
  - ・2012年度より同様のフォームによりJSAF会員登録を受付ます。  
(内容は項目5に記載します。)

## 2、公認会計士による会計監査について

協会の会計について、関東フリートから、公認会計士による監査を入れるべきである、という要望がありました。  
理事会からは、争点となっている<2008、2009、2010年度分の会計報告を関東フリートに提出する>という提案をしました。  
本提案を関東フリートに持ち帰り、議論していただく。(担当:霜山氏)

### 3、理事の改選について

平成24年、25年度の理事については各支部より以下の方々が選出されています。

関東 平出氏、霜山氏(新任)、他1名  
東海 早川氏、横田氏  
関西 桂氏、田中氏(新任)  
九州 高野氏、白濱氏(新任)

なお関東支部の飯田理事の後任者については、関東支部より2月末日までに選出していただく。

### 4、組織変更について

平成24年、25年度の各役職は下記の理事が担当します。

会長	早川氏
副会長	桂氏
副会長	白濱氏
会計担当	霜山氏(案)
会員登録担当	畠山氏(案)

- ・会計担当の霜山氏については、会計監査にかかる問題を関東フリート内で議論していただき、その結果を踏まえて引き受けていただきます。
- ・現顧問の畠山氏が来期の理事と会員登録担当業務を担当する案が出ました。理事は支部より選出される必要があるため、関東フリートに持ち帰って諮ります。

### 5、会計、会員登録業務関連

- ◆平成24年、25年度の会員証発行業務は畠山氏が担当します。  
業務の内容は下記の通りです。
  - ・会員登録の受け付けおよび会員証の発行
  - ・IJCA刊行物の受領、各支部の担当理事宛に配布
- ◆JSAF会員登録は2012年度よりJ/24クラス協会での受付を再開します。  
登録フォームを新規に開設し、J/24の登録とは別途入力する方法とする。  
(色分けしてわかりやすくする、担当：平出理事)
- ◆会計担当の切り替え(フォームの送信先)は準備出来次第変更します。  
(登録フォーム送信先のアドレス変更、担当：平出理事)
- ◆IJCAのマガジンは不定期発行になりました。  
会員数に応じて各支部の担当理事に配布します。(担当：早川理事、畠山氏)
- ◆IJCAよりルールブックが発行されましたので、マガジンと同様に配布します。  
(担当：早川理事、畠山氏)
- ◆会計監査  
岩出氏、亀山氏に依頼する。(担当：坂本理事)
- ◆メールマガジンの活用方法
  - ・会長からの情報発信を活性化する。
  - ・ホームページの変更はその都度、広報担当理事より配信する。(担当：平出理事)
  - ・会員登録の確認メールにてメールマガジンへの登録を呼びかける。(担当：平出理事)
- ◆お問い合わせフォームへの回答
  - ・質問に対する回答がなされなかったケースがあるため、今後は厳密に対応する。
  - ・回答については理事で協議の上、会長または会長に指名された担当理事が回答する。

## 6、全日本選手権関係

- ◆2012年度全日本選手権については、開催日程が決定しました。

開催地                   :未定  
開催日程                :10月18～21日

- ◆標準帆走指示書の策定について  
クラスルール変更などのガイドラインとして、標準帆走指示書を策定する必要性について高野理事より提案がありました。

2012年度全日本選手権の帆走指示書を作成する際に、あわせて標準帆走指示書のたたき台を作成する。(担当:高野理事)

- ◆持ち回り開催の課題  
担当支部での開催が困難であったりするケースに対する懸念が高野理事より提出されました。その都度各支部間でフォローし、柔軟に対応することとする。

- ◆全日本選手権開催日程の判断基準について  
日程の重複を避けるべきレースとしては  
・ジャパンカップ  
・国体  
・全日本マッチレース

全日本選手権開催時には、できるだけ翌年の大会開催日程をその場で案内できることが望ましい。

## 7、協会規約の改訂

- ◆現状に見合わない条項が存在するため、改訂の必要がある。  
会長が後日ワーキンググループを組織し、改訂案を作成する。(担当:早川会長)
- ◆「水域」の表記は廃止し、「支部」に統一する
- ◆規約の改定を受けて、組織図の改訂を行う (担当:町田氏)

## 8、交通費規定

## 9、計測員

2012年度については、全日本選手権開催日程にあわせて計測員の講習会を開催し、計測員の増員を図る。  
講習会に参加し、全日本選手権時に計測員としてご協力いただける方については往復交通費および講習会受講料(2,000円)を協会より支給する。  
交通費については上記の交通費規定に従って支給する。

- 10、 ロイヤリティタグの値上げについて  
IJCAの販売価格変更(\$12.00→\$35.00)に伴い、  
JJCAとしての販売価格も2,000円→3,000円に値上げを実施する。  
「次回販売分」からの値上げをセールメーカーのみに告知を行う。  
(担当:早川理事)

(従来はIJCAから各国協会のみで販売されていましたが、  
昨年からは個人向けの販売が開始されるのにもなう値上げとのこと。)

- 11、 優勝カッププレート  
優勝艇名を書き込むスペースがなくなったため、  
下に台座と銀プレートを追加する。

- 12、 学生マッチレース協賛の是非  
関東フリートより協賛の依頼があったが、今回は見送ることとする。

- 13、 坂本会長より義援金の振り込みの報告がありました。  
(JSAF特別加盟団体宛に依頼があったため、協会として口座を設けて  
義援金を募り、JSAF義援金口座に75,000円の振込を行いました。)

- 14、 協会資産の有効活用について  
有効活用について理事の案を募りました。  
・J/24モールド(ライセンス)を日本で所有し、ビルダーを募集するという  
案が出ました。Jボート社に問い合わせを行い、様子を探る。(担当:霜山氏)